

## 編集後記

▼成寿四十六号お届け致します。

今号は二世中興大圓武志大和尚十三回忌法要を特集致しました。焼香師をお務め頂いた大乘寺山主東隆眞老師、正翁寺眞素明老師には、温かい御法語御挨拶を賜り厚く御礼申し上げます。在りし日の先代様が目に浮かび、感激致しました。また公私共御多用にも関わらず御随喜頂いた御寺院様、来賓の皆様、総代の皆様方、親戚縁者の皆様、準備にあたり色々とお手伝い頂いた山内の皆様にご心より感謝申し上げます。

▼また(株)板橋の皆様には客殿の準備などご尽力を賜りました。ありがとうございます。また、  
▼春、京都清水寺への参拝、森清範殿下より心に響くご法話を賜りました。また道標『善光寺参道』の文字をご揮毫頂きました。ありがとうございます。  
▼秋彼岸には先代十三回忌予修法要を成願寺山口晴通老師にお務め頂き厳修致しました。六百名を越す檀信徒の皆様と一緒に読経。ありがとうございます。

▼今年先代様が未だ善光寺に居ますが如くにその存在感をあらためて感じた年となりました。檀信徒の皆さまはじめ多くのご縁に支えられて無事に十三回忌を迎える事が出来、心より深く御礼申し上げます。

▼先代方丈の『おもいやりの心』。平成十六年、翌年予定されていたハーバード大学での講演用に執筆していた原稿です。推敲前の未完原稿ですが熱い思いが伝わってきます。「いま世界は疲れています」冒頭の言葉はまさに現代への予見。人は疲れると自然と俯き背を丸め顔は下を向き、心はどんどん内向きになっていきます。世界各地で起きている民族や宗教の対立もこの思考からでしょうか。顔(面)を上げて(面倒がらずに)心を励まして、「おもいやりの心」を皆さまと共に広げていけたらと願います。

▼節分会。(株)板橋様に舞台を設置して頂き「祈祷と奉納演芸。幫間(ほうかん)芸の悠玄亭玉八師匠。巧みな話芸に笑ったり感心したりしているうちにアツという間に時間が経ちました。面白かったです。川島囃子保存会による獅子舞。笛と太鼓のリズムに大迫力の獅子舞でした。

▼最近テレビでも「マインドフルネス」という言葉が目立っています。(NHK「ガッテン」、日本テレビ系列「世界一受けた授業」など)ストレス軽減・認知症予防に効果がある瞑想法として紹介されています。坐禅とマインドフルネスの関係は？興味をもたれた方は是非坐禅会にお越し下さい。

▼坐禅会その他、写経会、書道・華道教室、論語講座、梅花教室、やすらぎ寺子屋など様々な行持を行い皆さまをお待ちしております。

▼来年一月九日は新年祈祷会です。皆様のご参詣心よりお待ちしております。

### 成寿 第四十六巻

平成二十八年十二月十日発行

発行所 成寿山善光寺

横浜市港南区日野中央一丁目  
十二番九号

電話 〇四五(八四五)一三七一

FAX 〇四五(八四六)二〇〇〇

印刷所 (株)中外日報社

